



2021年2月10日

各位

会社名 株式会社NexTone
代表者氏名 代表取締役CEO 阿南 雅浩
(コード番号: 7094 東証マザーズ)
問い合わせ先 執行役員経営管理本部長 桃枝 宏之
(TEL: 03-5766-8086)

2021年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向をふまえ、2020年5月15日に公表した2021年3月期の通期連結業績予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の通期連結業績予想の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,592	百万円 380	百万円 380	百万円 227	円 銭 24.60
今回修正予想 (B)	6,000	500	500	300	32.48
増減額 (B-A)	408	120	120	73	
増減率 (%)	7.3	31.6	31.6	32.2	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	4,345	305	295	191	23.56

(注) 当社は、2021年2月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。
1株当たり当期純利益につきましては、前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して算出しております。

2. 修正の理由

当社は「著作権等管理事業（著作権管理業務及びデジタルコンテンツディストリビューション業務）」、「キャスティング事業」を展開しております。

著作権等管理事業においては、ストリーミング音楽配信市場の拡大と動画配信サービス市場の伸長、大型タイトルのリリースの影響に加えて、管理楽曲数・取扱原盤数が順調に増加したこと等により、著作権使用料の徴収及びデジタルコンテンツディストリビューション業務の原盤使用料が好調に推移いたしました。

また、キャストイング事業においては、一定のガイドラインを設けた上での映画館やイベント会場の利用が再開されたほか、コロナ禍における新たなエンタテインメントサービスのサポートとして有観客・無観客ライブやドライブインコンサートにおける映像配信、生ライブ配信サービスにおける権利処理コンサルティング等を開始したこと等により業績が改善いたしました。

以上により売上高、営業利益、経常利益、及び親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表の予想を上回る見込みとなりましたので修正いたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の当社グループ事業への影響については、当期中は影響が続くものと仮定しており、連結業績予想にその影響を織り込んでおります。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

また、今後、新型コロナウイルス感染症が深刻化、長期化した場合、現在把握していないリスクが新たに生じることにより、当社グループの業績や財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

以 上